

# 天地

ネットワーク テーブル 429号

発行：天地シニアネットワーク／2016・7・29

## 「目 次」

TENTI・TODAY		1
会員の広場<ノモンハン事件の跡地を訪ねる><動画コーナー>		2
連載作品		3
隨 想	『資治通鑑』について（1）	赤羽 清志 3
隨 想	天のわざ、地のほまれ—地球を測れ、宇宙をはかれ— 6. 天の時計	伊那 阿歩 6
旅行記	そうだ京へ行こう・古刹の花物語（4） <八坂神社—祇園祭>	大竹 漠洲 9
講演会	「奈良興福寺文化講座」「新三木会」「すどう美術館」	1 3
WEB	こだわりの中国情報館メルマガ	1 4
事務局		1 5

美容と健康維持に「アルガンオイル」

モロッコ女性の自立とサハラ砂漠の緑化を支援します

アルガンオイルは「健康と美容に良い」ということで注目されています。

92ml @1500円

会員特別価格です。商品は、ノンロースト・ローストの2タイプあります。ノンローストは、食用、化粧の両用、ローストは食用専用です。化粧用としては保湿効果が抜群で老化防止、肌荒れ防止に効果があり、単体で使えます。男性の方で使用する方も大勢います。

\*\*\*\*\*

## TENTI TODAY

\*\*\*\*\*

朝、事務所の窓をあけると、向かいのマンションの前をトンボが飛んでいました。我が家では（千葉県柏ですが）、7時過ぎに朝食をとりますが、昨日からミンミンゼミの鳴く声がよく聞こえます。夏の蝉は、まずニイニイゼミで始まり、アブラゼミのあとに、ヒグラシやミンミンゼミが鳴くと思っていましたので驚きです。順序が違います。何か理由があると思いますが、蝉は語ってくれません。

人間社会、相模原市の障害者施設での19人刺殺事件、一人の犯行の結果なので驚きます。病的なものがなければ、これまでの日本人の精神構造の中

には無かった事件のように思えます。理由があっても説明がつかない、新種の事件とすれば、同様な事件が起きる嫌な時代がきそうです。

自然界も、人間社会も、従来の習慣、秩序、が崩れだしているようで、その責任の大半が人間にあるとすれば、古き良き時代を再評価する必要がありそうです。

\*\*\*\*\*

夏の風物詩の一つ、高校野球、出場校が出そろってきました。最近の傾向は、出場校の大半が私立の高校で、公立校が少ないので目立ちます。オールドファンには、馴染みが薄い高校が多いのが、今一つ物足りなさを感じさせます。

かつては、都市対抗野球も夏の風物詩でした。戦後、23年か24年には始まっていたと思いますが、炎天下の後楽園球場、<ブッカキ氷>を舐めたり、頭にのせたり、暑さをしのぐのに懸命で野球はそっちのけでしたが、時々出かけました。

「大日本土木」「横浜金港クラブ」「函館オーシャンクラブ」「全鐘紡」「別府星野組」等々、戦前の名選手が活躍し大人気でした。戦後活況を呈した野球界で、プロ、大学、高校、の人気は続いていますが、都市対抗だけ人気が落ちたのが残念で不思議でなりません。プロの予備軍になったせいでしょうか。

\*\*\*\*\*

毎日が日曜日のつもりですから夏休みなど関係ないのですが、8月3日（水）から7日（日）まで、中国旅行に行くことにしました。一昨年から、旧満州鉄道関連の史跡を、早稲田の社会人講座のグループに参加して夏に訪ねていますが、今夏はノモンハン事件の旧跡を訪ねることになりました。ノモンハンへの関係者は身近にいないのですが、歴史の一端なので参加することにしました。

その後、土、日、月と学生の合宿に参加する予定にしています。従って次号の発信は、少し遅れそうです。

\*\*\*\*\*

## 会員の広場

\*\*\*\*\*

お知らせのように、来週（8月3日より5日間）、**ノモンハン事件の跡地を訪ねて**中国の西北、モンゴル共和国との国境方面に行きます。ノモンハン事件は1939年5月に起きましたが、この事件については、日本では意識的に隠され、知らない方も多いですし、知らされてない方も多いようです。

ノモンハンの戦闘に参加した日本軍将兵は、1万5千人、対するソ連軍将兵は1万人、それに日本軍に満州國軍、ソ連にモンゴル軍がそれぞれ加わる本格的な戦闘でした。人口希薄な不毛の大地での両軍の激突、日本兵1万二千人、ソ連兵1万人の戦傷者が出来ました。

この戦争は何故おきたのか、どんな影響を各国に与えたのか、今現在でも多くの研究者によって問い合わせられているほど、不明なところが多いそうです。日本軍にとっては、近代戦を見直す絶好の機会だったようですが、十分な反省、検討がされないままに日米戦に突入したため、決定的な敗戦に繋がったと言われています。

中国東北部の満州は、昭和不況で将来の希望を失った人たちの新天地であ

り、理想郷でした。軍部独走と言うよりも、日本の社会全体がそれを欲望していたようです。維新二世、三世には、明治維新以来の近代化への希望が行き詰まり、維新を振り返ることもなく、唯我独尊、内部抗争に明け暮れて破滅へと追い込まれていったのではないでしょうか。（津田）

\*\*\*\*\*

## ＜動画コーナー＞ (YAKU)

過日、今まで未踏の地でした「伊吹山」と「竹生島」の有るツアービデオを見付け行ってきました。伊吹山は意外にも花が少なくて残念でしたが、代わりに景色が良く楽しめました。歴史の町並や国宝・世界遺産も見られ、琵琶湖畔では素晴らしい夕景も！

- |              |   |
|--------------|---|
| 1) 関ヶ原・伊吹山   | <a href="https://youtu.be/Hrk5qH6gomk">https://youtu.be/Hrk5qH6gomk</a> |
| 2) 長浜城と琵琶湖夕景 | <a href="https://youtu.be/ZeofvV9kM4o">https://youtu.be/ZeofvV9kM4o</a> |
| 3) 竹生島クルーズ   | <a href="https://youtu.be/WkxwZTcgfOg">https://youtu.be/WkxwZTcgfOg</a> |
| 4) 竹生島参詣     | <a href="https://youtu.be/k8KmBXHT7WA">https://youtu.be/k8KmBXHT7WA</a> |
| 5) 比叡山       | <a href="https://youtu.be/YLuV1Kr4CiI">https://youtu.be/YLuV1Kr4CiI</a> |
| 6) 近江八幡町歩き   | <a href="https://youtu.be/W_8Bv6E2vAQ">https://youtu.be/W_8Bv6E2vAQ</a> |
| 7) 長浜町歩き     | <a href="https://youtu.be/DAE9mxUZ-NM">https://youtu.be/DAE9mxUZ-NM</a> |
| 8) 国宝彦根城と玄宮園 | <a href="https://youtu.be/Us2vo34sQPM">https://youtu.be/Us2vo34sQPM</a> |
- \*\*\*\*\*

## 連載作品

\*\*\*\*\*

2016.7.9

### 『資治通鑑』について（1）

赤羽清志

参考 『China 2049 秘密裏に遂行される世界覇権 100 年戦略』  
マイケル・ピルズベリー 2015.9 日経 BP 社

『中国4.0 暴発する中華帝国』エドワード・ルトワック 2016.3 文春新書

『本当に残酷な中国史 大著「資治通鑑」を読み解く』 麻生川静男  
2014.9 角川新書

『資治通鑑選』 中国古典文学大系 14 編石川忠久他 1970.8 平凡社

中国はアヘン戦争（1840 年）からの屈辱に復讐すべく、中華人民共和国成立（1949 年）から 100 年目に当たる 2049 年までに世界の経済・軍事・政治の地位をアメリカから奪取するという計画があり、これを「100 年マラソン」と呼んでいる。中国の政治指導者が策略を練るとき一番に参考にする書物が『資治通鑑』と言われているが、これには歴代王朝の治乱興亡がつぶさに描かれており、中国の政治や社会を動かしている根本理念が示され、いかに策略・奸計を張り巡らせるか行動の指針となっている。毛沢東はこれを 17 回読んだといわれ、座右の書であった。

『資治通鑑』は 1084 年完成の中国の歴史書で、『史記』（司馬遷）、『漢書』（班固）と並び称され、BC500 年から AD1000 年をカヴァー。『史記』～『明史』が紀伝体であるのに対し、『資治通鑑』は編年体で書かれており、当初『通史』という名であったが、北宋の神宗がその内容に感銘を受け、「手本とすべき内容が記され実際の政治に役立つ歴史書」であるとして『資治通鑑』の名を賜った。（英訳名 The General Mirror for the Aid of Government）

史実に忠実であることを旨としているため悪事の記載（ほかの歴史書ではカットされている）が多い。内藤湖南はこれさえあれば正史は必要と述べている。

膨大なボリュームで 330 万字、1 万ページで『史記』の 6 倍。元の湖三省が注を付け、評判がよい。南宋の朱子は『資治通鑑綱目』を著し、朱子学的倫理観「大義名分」から正邪善惡を評価した。

日本では全訳が出版されていないので全巻を通して読まれることは少ない。大正末期に『続国訳漢文大成』に全文の書き下文が出版され、抄訳として平凡社、朝日新聞社、明徳出版社から出版されたが断片すぎる。

北畠親房が『資治通鑑』を熟読し『神皇正統記』を著した（1343 年）。徳川光圀が招聘した朱舜水によって広められた。幕末から明治にかけては、橋本左内、岩崎弥太郎、西郷隆盛、坂本龍馬、徳川慶喜らが愛読したと言われている。第 2 次大戦後、皇国史観が否定的評価を受けることになり、『大日本史』や『資治通鑑』に対する関心が薄れた。

## 1. 中国の戦略

中国政府のタカ派は、長年にわたって、春秋・戦国時代以来の歴史から教訓を引き出しそれらが現代の中国の戦略の多くを決めていた。中国の霸権主義的な発想は、秦の始皇帝が中国統一を実現した 2000 年以上前から変わらない。

「天に二目なく、民に二王なし」（礼記） ヒエラルキーの頂点には唯一の統治者＝霸権者が立ち、それは中国である。アメリカは、数十年にわたり中国に騙され、中国の戦略を理解することができなかつたので途方もない無分別な譲歩を中国に対し重ねてきた。

1991 年以降、鄧小平が提唱した唐時代のことば「とうこうようかい」（光を韜み養い晦す）を用いられた。これは「好機を待ち力を蓄える」とも理解されるが、真意は「才能や野心を隠して古い霸権を油断させて倒し、復讐を果たす」ということである。

「100 年マラソン」における中国の戦略の 9 つの要素は『資治通鑑』、『孫子』、『戦国策』などの教えをもとに構築されている。

- ① 敵の自己満足をさせ、警戒態勢をとらせない。

アメリカのような強敵を挑発してはならない。自分の真意は攻撃の好機が訪れるまで隠し通す。

「鼎の軽重を問う」(春秋左氏伝)

楚の莊王が周の王孫滿に、周王室が所有する九鼎（王権のシンボル）の大きさと重さを尋ねたところ（周に挑む本音が出た）、王孫滿は莊王をたしなめて「周の力は凋落したが、天命はいまだ変わっていない。あなたにとって鼎の軽重を問うのは時期尚早である」とたしなめた。

② 敵の助言者をうまく利用する。

敵の指導者の周囲にいる助言者を味方に引き入れることで、敵の土台をぐらつかせる。中国はアメリカに対して、長らくこの戦略をとってきた。

③ 勝利を手にするまで、数十年あるいはそれ以上忍耐する。

「待つ」という戦略。勝利は慎重かつ計算された行動を数十年重ねた末にようやく得られる。

④ 戦略目的のために敵の考え方や技術を盗む。

中国は、西洋流の憲法や法律に縛られることなく、自分の利益のため、窃盗を是認。簡単で費用が掛からない手段。

⑤ 長期的な競争に勝つうえで、軍事力は必ずしも決定的要因ではない。

武力の増強に頼るより、敵の弱点に的を絞って好機を待つ。

⑥ 霸權国はその支配的な地位を維持するためなら、極端で無謀な行為さえとりかねない。中国が排除しようとする霸權国（アメリカ）は静かに消えていくわけではない。

⑦ 「勢」を見失わない。(『孫子』に説かれている)

「勢」は中国の世界観の核をなす。「状況を形成する」「軍事態勢を確立する」「全面的な政治状況を戦略的に評価する」「力の均衡を図る」といった意味が含まれている。

「赤壁の戦い」魏の曹操は蜀の降伏を引き出すため蔣幹を呉の周瑜のもとへ送ったが策略の達人周瑜は、魏の主力將軍、蔡瑁と張允が曹操を裏切るという偽の情報を信じ込ませた。これにより蔡瑁、張允は処刑され、魏軍は弱体化した。周瑜と諸葛亮は呉軍を圧倒的な状況に導き、新たな「勢」を形成した。

諸葛亮は「赤壁の戦い」において、天気を詳しく観察し、東の風が吹きはじめることを察知、襲撃開始を命令、火を放つことによって鉄鎖でつながれた魏の船団は強風に煽られ炎上・壊滅した。「勢」の瞬間の到来を知り、即刻、断固たる行動をとった。毛沢東は、「勢い」を好んで用いた。

1950年代、中国が共産主義世界のリーダーの地位を奪おうとしていることをソ連に察知され、ソ連から更なる投資、貿易の機会、軍事技術、政治的支援を引き出せなくなった。鄧小平らは、この誤りを繰り返さないことを心に誓い、1978年以降アメリカに対し新しい戦略を練っていった。アメリカに対し自らの野望を悟られることなく、技術、投資、政治的支援を手に入れ、アメリカ市場对中国製品を売り込むことに成功した。

1979年、中国がベトナムを攻撃したのは、「勢」(時流と戦略的地形に潜

在するエネルギー) を中国政府が分析してとった行動。(『キッシンジャー回想録』)

⑧ 自国とライバルの相対的な力を測る尺度を確立し、利用する。

中国は、戦時でも平和時でも、軍事力だけでなく多くの要素をもとに自国の力を評価することを重視する。対照的にアメリカは、そのようなことを試みたことはない。

⑨ 常に警戒し、他国に包囲されたり、騙されたりしないようとする。

中国の指導者は、他の国はすべて中国を騙そうとする挑戦者であり、包囲されるこをもっとも恐れる。これを避けるため、敵を騙しつつ、敵に騙されないことが求められる。(つづく)

\*\*\*\*\*

天のわざ、地のほまれ  
—地球を測れ、宇宙をはかれ—

伊那 閣歩

## 6. 天の時計

イタリア・トスカーナ州ピサ。世界遺産「奇蹟の広場」の中心に華麗なピサ大聖堂がそびえ、大聖堂に接して、あの有名なピサの斜塔が危なっかしい姿を見せてたたずんでいる。ピサ生まれのガリレオ・ガリレイ（ユリウス暦1564－1582年に改暦後－グレゴリオ暦1642没）にとっては日常見慣れた美しい風景だったであろう。

1583年のある日、まだ十代のピサ大学医学部学生であったころ、ガリレオは大聖堂のなかで、天井から吊るされたロウソクの灯りが揺れているのを目撃した。それはゆっくりと規則的に揺れている。いつもなら見過ごしてしまう普通の光景である。その日かれは、その振動の周期を医学部の学生らしく自分の脈拍とくらべて測ってみた。まずわかったのは、灯りの振動（揺れ）の周期は、非常に規則的で、揺れの振幅によらず（揺れがとまるまで）一定であるということ、しかもロウソクを何本加えても減らしても、錘の重量には関係なく、その揺れの周期は変わらないということであった。こうして、ガリレオは「振り子の等時性」といわれる現象を発見したのだ。

振幅の小さな振り子（おじいさんの古時計の振り子なら十分）の振動の周期 ( $T$ ) は、振り子の長さ ( $\ell$ ) の平方根に比例し、地表の重力加速度 ( $g$ ) の平方根に反比例することが理論的にキッチリ証明されたのは、ニュートン以後のことである。ここであえて数式にしてみると：

$$T = 2\pi \sqrt{\frac{\ell}{g}}$$

と書けるのだ。 $\pi$  は円周率 ( $3.141592 \dots$ )、 $g = 9.8$  (メートル/秒秒) であるが、重力加速度  $g$  については、後の回で詳しく説明したい。この式からいろいろなことがわかる。長さ  $\ell = 25$  メートルのフーコー振り子（本シリーズ No. 3 を参照）の振動の周期  $T$  は 10.03 秒となる。つまり、錘が行って帰ってくるまでの時間が約 10 秒なのである。また、 $\ell = 0.994$  メートル (1

メートルより 6 ミリメートル短い) として計算すると  $T = 2,000,044$  秒となる。つまりこの場合、振り子の振動の周期は高い精度で 2 秒なのである。このことから長さの基本単位 1 メートルを周期 2 秒の振り子の紐の長さと定義しようという提案がなされたことがある。しかしながら、この提案は、地表の重力加速度が場所によって微妙に異なる事、振り子の振れ角  $\theta$  が(ラディアンで測って)  $\sin \theta = \theta$  と近似できるほど小さくなければならぬことなど不確定要素が多く、実用的ではないとして却下されたのである。

振り子時計は、ガリレオの等時性発見からかなり遅れて 1656 年、オランダの偉大な物理学者、天文学者クリスティアン・ホイヘンス (1629–1695) によって実用化されたと言われている。1655 年、かれは自作の望遠鏡によって土星の衛星タイタンを発見した。光の伝播についてのホイヘンスの法則(原理)を発見し、望遠鏡にいろいろな改良を加えて、大型望遠鏡を自作し土星の環の構造を調べたという。その一方でかれは、時計製作にもおおきく貢献したのだ。

おじいさんの背の高い古時計も、その精度についてはバカにできないものがある。次々回に紹介する英國の天才時計職人ジョン・ハリソン (1693–1776) は、100 日間でその誤差が 1 秒以内の振り子時計を製作することが可能であると断言し、当時はだれも信じなかつたらしい。時計職人マーティン・バージェスがハリソンの設計図にしたがって製作し完成した「Clock B」は、100 日間で 5/8 秒しか狂わなかつたという。

しかしながら、振り子時計は、それを使用する場所が限られている。たとえば、揺れる船上ではほとんど役にたたない。いつも立てて置いておくのであって横にして、またはななめに置いてつかうことはできない。15 世紀から 18 世紀にかけて大航海時代にもっとも必要とされたのは、揺れる船舶上でも正確に時を刻む機械時計つまりクロノメーターなのであった。正確な船舶時計があってこそ、船はその位置を正確に知ることができる。このことについては、次々回で考えたい。

1609 年 7 月、パドヴァ大学数学科教授になっていたガリレオは、オランダでハンス・リッペルスハイにより望遠鏡が発明されたという噂を耳にし、ただちに望遠鏡を自作してみたのだ。当時のヴェネティアン・グラスの製造技術をもってすれば、レンズの研磨もそれほど難しいことではなかったにちがいない。4か月後の 11 月にはいわゆるガリレオ式望遠鏡が完成し、かれはこれで天体観測を開始した。三日月の表面には多くのクレーターが見えた。東の空に昇ってきたスバル(おうし座の散開星団)は肉眼では 6 個ばかりの青い星の小さな集団として見えるが、望遠鏡を通して観察すると 40 個もの恒星の集団であることがわかつた(現代の大型望遠鏡によれば、250 個ほどの星が見える)。

翌 1610 年 1 月ガリレオは、木星を望遠鏡のせまい視野に捉えじっくりと観察しはじめた。木星は小さな黄色っぽい円盤として眼に映り、そのすぐそばに 3 つの光点がみえた。翌日ふたたび木星を観察してみたところ、光点は 2 つに減っていた。こうして観測をつづけた結果ガリレオは、木星のまわりに光点は全部で 4 個現れ、それが黄道上(空を太陽が通る道)をめまぐるしく移動することをつきとめた。この 4 個の光点は木星から遠くはなれることなく、しかも時々木星本体にかくされてしまうのだ。恒星は天空に固定されているが、木星はその間を縫って移動する。4 つの光点は、木星に付き添い、

ひとつたりともけっして置いてきぼりになることはない。

こうしたことから、ガリレオは、木星は地球と同じような球体であって、4つの光点は（地球に月があるように）木星の4つの月であり、それらは木星のまわりを回っているに違いないと考えた。かれの推論はまったくそのとおり、正しかったのだ。後にこれらの4つの光点は、ガリレオ衛星と呼ばれて、その軌道が木星に近い方から順にイオ、エウロパ、ガニメデ、カリストと命名されたのである。これらの衛星は、エウロパを除いて、ほかはすべて地球の月よりも大きいことがわかっている。

かれは4つの衛星の（木星の周りの）公転周期を測ってみた。各衛星が木星の裏にかくれる時刻を2度観測すれば公転周期がわかる。ガリレオはある論文にその結果を報告している。ここではスティーヴン・ワインバーグ「科学の発見」（文芸春秋）のなかから孫引きさせてもらうが、その数値は、イオ：1日18時間30分（1.7691日）、エウロパ：3日13時間20分（3.5512日）、ガニメデ：7日4時間0分（7.1546日）、カリスト：16日18時間0分（16.6890日）となっている。（）内は理科年表に掲載されている数値である。ガリレオの測定値は驚いたことに、現代天文学が与える数値とくらべて誤差は5分以内であることがわかる。

ガリレオは、これら木星の衛星がそれぞれ一定の公転周期を持つことを見て、これらが「天の時計」として利用できるということを察知したのだ。当時はまだ、船の上で使える精密な機械時計がなかったために、洋上の船の位置が確定できず、航海は経験豊富な船乗りの勘にたよるほかなかったのだ。そこで、イオが木星の裏側に隠れる瞬間に船が母港から出航したとする。それから航海中にイオが木星を周回する回数を時計として数え続けるのだ。母港では毎日木星と衛星イオの位置を観測して記録する。船が目的地に到着したとき、イオが示す日時（母港の日時と一致する）と木星の位置を記録する。これらの記録を後にくらべれば、母港と目的地の間の距離がわかる、というわけだ。しかしながら、この方法はいつも空が晴れて木星が常に観測可能でなければならない。六分儀など角度を精密に測定する器具がまだ発明されていなかった時代であるが、それでもガリレオの提唱した方法により、世界地図がつくりなおされた。フランスのルイ14世は、新しい地図を眺めて（フランスの領土がせまくなっているのを見て）天文学者に多くの領土を奪われた、と嘆いたという（デーヴィア・ソベル「経度への挑戦」角川文庫による）。

当時、ひとびとはだれも万有引力の存在に気づいてはいなかった。地球が太陽のまわりを回っているなら、月はなぜとり残されることなく、地球の運動についてくるのか、ということが大きな疑問として残る。これが地動説の欠点であると誰もが思っていた。天動説なら問題はないのだ。ガリレオも衛星たちが、木星の運動に遅れずけなげについてくるのを観察して、あるいは、天使の後押しがあるのではないかと想像したであろうか。しかも、衛星たちの公転周期の比をとってみると：

$$\text{イオの公転周期} : \text{エウロパの公転周期} = 1.7691 : 3.5512 = 1 : 2$$

$$\text{エウロパ} : \text{ガニメデ} = 3.5512 : 7.1546 = 1 : 2$$

これら公転周期の比はきわめて高い精度で 1 : 2 になるのだ。衛星の位置など偶然によって決まるのであって、どこでも良いではないかと普通はそう考える。公転周期などそれぞれバラバラで良いはずだ。しかしながら「天のわざ」には、人智を超えた独特のルールが存在するにちがいない。ガリレオ

ならずともそう考えるのではないか。ただし、このルールが衛星すべてにあてはまるかというと

ガニメデ：カリスト = 7.1546 : 16.6890 = 1 : 2.33

となっていて、天のルールはここで破綻する。やっぱり数値の一致は偶然ではないのか？

衛星たちが取り残されるのは、万有引力のお蔭である。公転周期の不思議は後に、軌道の共鳴現象として天体力学において解決されたのである。

\*\*\*\*\*

## ＜そうだ京へ行こう・古刹の花物語＞（4）

大竹 漢州

### 八坂神社—祇園祭

旅人が「祇園祭」を初めて見たのは、何時であったろうか？大きな山車が列なり、山車と人とが一体になった華麗、且つ壯麗な祭であったことを記憶している。旅人は四条河原町か河原町御池かの交差点で、ひとびとに混じって、長刀鉾が90度回転する”曳き回し“を目にした記憶が残っている。

長刀鉾を曳く人々、鉾の屋台でお囃子をする人々、交差点を取り巻く大勢の人々の掛け声に合わせるように、大きな「長刀鉾」は、長い長刀鉾を複雑に揺らして、水の撒かれた青竹の上を台車が、ギシギシと複雑な音を立て、少しづつ向きを変えていく勇壮な姿を鮮明に覚えている。揃いの法被を着た山車を”辻回し“の人々は、長の指揮の元に、一糸乱れぬ作業で向きを変えて行く、見事な振る舞いで、”辻回し”も祇園祭の見所の一つです。

旅人に残っている「祇園祭」のもう一つの強い印象は、映画『古都』冒頭の”宵山”のシーンです。双子の姉妹佐田千恵子・苗子が初めて河原町の御旅所で出会い、妹苗子が手を合わせて真剣に祈っている姿に、姉千恵子が何気無く横を向くと、自分と生き写しの姿に驚く「祇園祭」の”宵山”です。

実際の”宵山”と映画「古都」の世界とが重なって記憶しています。”宵山“の夜、河原町の御旅所に訪れる度に、映画『古都』の世界に引き込まれて、思わず双子の姉妹を探しそうになります。「祇園祭」は旅人にとって、青春時代の1ページです。今でも七月を迎えると「祇園祭」の独特的”お囃子”が聞こえてくるようで、気持を急き立てます。旅人は”がん”と鬪っている身です。勝手な事は言えません。しかし思っていたよりも、がんは安定しています。今年(2015年)は、「祇園祭」を見る許可を得られるかもしれません。体調を整えて待つことにしました

「祇園祭」は動と静の両面併せてもった祭の感がします。“山鉾巡行”が「動」であれば、“宵山”は「静」です。旅人は、どちらかと言えば宵山の方が好きです。宵山には”華やぎ”を感じます。亡くなつた加藤の両親と宵山見物に鉾町に出掛けました。明るい照明に映し出された山車は、着飾つた花魁のように華麗です。

小路に並ぶ鉾からは絶えず“祇園囃子”が、流れています。沢山の見物客で狭い鉾小路の通りは、人で一杯です。鉾小路で人混みに押されて、義父が足

を取られて横転しそうになり、大変な目に遇いました。助け起こして大事に至りませんでしたが、それ以来悦子は人々の勢に恐れて旅人の手を握って離しませんでした。

“宵山”の楽しみは、明日に山鉾巡行する数々の山鉾を見て歩いたり、鉾町で小さな子供達が声を掛けて売っている粽を買ったり、山鉾に登ったり出来ることです。この粽は、かつては山鉾巡行の時に先頭を巡行する「長刀鉾」(月鉾)から厄除けのために撒かれました。粽を一年間、家の戸口の上に飾ると、魔除けになると信じられていました。「祇園祭」は魔除けの祭事です。粽の奪い合いで、事故が起ったので昨今は中止されました。

“宵山”の楽しみは未だあります。鉾町の旧家や老舗の店先に並べられた“お宝(特に屏風絵・襖絵)”を拝見できることです。“宵山”は「屏風祭」の異名があります。しかも各鉾町にある山鉾の豪華な飾りつけが、至近距離で見られることです。山鉾は「動く美術館」とも喻えられています。特に山鉾の周囲を飾るゴブラン織りのタペストリーは貴重な価値がある“お宝”です。

余談です。旅人はかつて「海のシルクロードを南西へ」で、海のシルクロードを旅しました。日本に齎された文化的な遺産の数々は、海から遠いヨーロッパやインド、中国の沿海部から船で運ばれた物も少なくありません。最近の調査で、『鯉山鉾』が、話題になりました。この山鉾の鉾飾りは、ベルギー製でオランダから東インド会社の船で、日本に伝えられたタペストリーであったことが調査の結果判明しました。タペストリー工房には、この原図(トロヤ戦争)が、保存されていたことでベルギー製であることが証明されました。奇跡です。更に判明したことは、寸法を  $3\text{ m} \times 3\text{ m}$  の9分割されて、『鯉山鉾』の鉾飾りとされました。通常、タペストリーは、5枚が1セットで飾られます。この一枚が『鯉山鉾』を飾っているとすれば、他の4枚も日本か中国に選られている可能性が残ります。追跡調査の結果、一枚は明治維新まで芝増上寺に存在していたことが分かり、しかも家康の持仏背面の壁飾りに用いられていきました。

これ以降は旅人の推測です。家康は外交顧問としてオランダ人・ウィリアムアダムス(三浦按針)を重用していました。生前にウィリアムアダムスが家康に贈ったのか?、それとも家康が亡くなった後に、持仏を莊厳するために増上寺に奉納したのか?が、推測されます。定かではありませんが、京都の鯉山鉾も増上寺も何れもウィリアムアダムスが関わっていた事に相違ありません。

余談です。「祇園祭」は、“御靈会”が起源になっています。”御靈会”とは。思い掛け無い死を迎えた者の御靈による祟を防ぐための、鎮魂のための儀礼です。貞觀5年(863年)、平安京に疫病が蔓延します。朝廷は御所内の神泉苑で初の御靈会を行いましたが、疫病は収まる気配が無く、「牛頭(こず)大王」を祀り無病息災を祈念したのが「祇園祭」の始まりです。

余談の余談です。旅人がインド亜大陸に旅して、牛頭天王がインド神であることを知りました、牛頭天王はインドラ神の化身の一つで仏教に取り入れられ、天部(天界に住む神々・胎藏界曼荼羅の外金剛部院に配されている天竜八部衆・十二天・天文神の総称)となり、インドでは祇園精舎の守護神になりました。日本には奈良時代に既に伝わり、京都東山祇園、播磨国広峰山に鎮座して、祇園信仰の神(祇園神)とされ、今日まで八坂神社に祀られています。

す。

再び余談の余談です。インド亜大陸を旅している途中に、南インドのある町で、巨大な山鉾に出会いました。しかも数台もありました。この町でも祭には疫病 や災禍を防ぐために、町中を大勢の人々で曳きまわしすると聞きました。鉾飾りやお囃子はありませんが、鉾の形状と木の大きな車輪は、祇園祭の山鉾の構造と全く同じでした。余りにもの南インド都祇園との類似性に驚くと共に、牛頭天王の存在を確認した次第です。

本題に戻ります。“御靈会”は御所神泉苑で、疫病蔓延を防ぎ、無病息災を祈願して始められました。しかし疫病の大流行は治りませでした。度々流行した直接の原因は、本来は平安京の地勢と深く関係していました。しかし当時の人々は疫病の知識は皆無です。人々の疫病に対する恐怖の矛先は、怨霊へ向けられていきました。

平安京に遷都した葛野・愛宕の地はもともと内陸の湿地帯であり、高温多湿の土地でした。これに加えて遷都による人口増加、上下水道の不備(汚水の飲料水の混合)のため、季節によって疫病一赤痢・マラリア・インフルエンザ・麻疹・天然痘が度々大流行する都になりました。海外との交易で、九州に病原菌が流入したことも否定できません。当時の人々は、衛生と病気に全く無知でした。人々は疫病の大流行を、長岡京遷都建設中に起こった藤原種継暗殺事件で、無実を訴えながら亡くなった早良親王ら 6 人の怨霊の仕業であると信じ、しかも権威ある陰陽師の占の卦が示されたことで、疫病退散を祈願して、安和 3 年 (970 年)から「祇園祭」の，“御靈会”が、毎年行われるようになりました。

真夏の祭になったのは、上水道も冷蔵庫も無かった時代は、夏場に感染症が流行したり、脱水症で亡くなった人が多かったことに拠ります。しかし 200 年後の今日でも基本的には変わっていません。

祭行事は、八坂神社が主催するものと、山鉾町が主催するものとに大別されます。一般的には山鉾町が主催する行事が「祇園祭」として認識されていますが、「祇園祭」は 7 月 1 日の「吉符入りの神事」から準備は始まり、1ヶ月間に亘る長い神事が「祇園祭」です。かつての山鉾巡行は、神事として、必ず 7 月 17 日に催行されました。しかし 34 台もの多くの山鉾が巡行するため、各幹線道路で交通渋滞を引起こしたり、時間が掛かり予定内で終了しない事が通例化していました。

主催者側の運営が大変なこともあります。昨年 2014 年から山鉾巡行を、以前行われていたように前期 7 月 17 日と後期 7 月 24 日に分けて実行することに変更されました。巡行する山鉾は前期と後期とでは異なります。

旅人夫婦は御池通と麁屋町通の角地に設えられた有料席で 2 度も観覧しました。1 度目は物凄い夏日で暑さに閉口して、2 度目は長梅雨の影響で雨にずぶ濡れになって、寒く宿屋に戻って風呂に入った記憶が残っています。矢張り山鉾巡行は真夏の太陽の輝く下での観覧の方が相応しい祭事です。

京都市役所の方向から鐘と笛とのお囃子が聞こえてくると、音に誘われるよう、右前方の客が、一斉に観覧席から立ち上りました。客の頭の先に「長刀鉾」の先端が大きく揺れているのが見えています。いよいよ山鉾巡行の始まりです。観客席から一斉に歓声が上がっています。大きな車輪が

目の前をゆったりとして通過していきます。大きな台車も左右に揺れ、先頭に座る稚児は真剣な表情で前方を睨んでいます。屋台の上から粽が投げられ手にできました。旅人も”無病息災”が約束されました。

「長刀鉾」が引き連れるように、山鉾が続いて見え始めました。山鉾にも種類があり、呼び名が異なります。多い順から「昇山（かきやま）」「鉾」「曳山（ひきやま）」「船鉾」「傘鉾」の5種類です。毎年行なう“くじ改め”で鉾の順序は決まります。常に先頭の栄誉を与えられている山鉾が「長刀鉾」だけです。ゆっくりと目の前を通過しています。「昇山」「曳山」には伝説や因縁を題材にした装飾がなされていて、想像する楽しさがあります。

「保昌山」一平井保昌が和泉式部のために、御所の紅梅を手折、恋を成就した伝説に因む昇山。

「孟宗山」一孟宗が病気の母を思う一心で、季節外れの筍を掘り当てた二十四孝に因む昇山。

「占出山」一神功皇后が鮎を釣って戦勝を確信した故事に因む。別名。“鮎釣り山”。その年の巡行番が早いとお産が軽いとの言い伝えがあります。

「伯牙山」一別路「破琴（琴割り）山」。

真の友を失い悲しむ愈伯牙が、愛用の琴を壊すべく斧を構える山。ユニークな山もあります。「蠟螂山」です。唯一カラクリが仕込まれた山です。御所車の車輪と台の上の蠟螂が動く山。続いて昨晚、宵山で見た「鯉山」が見えてきました。美しいタペストリーが陽に照らされて映えています。台の上の鯉姿も誇らしげです。昨晩出会った子供たちの姿も見えます。何故か?懐かしい気持です。

「昇山」の間に大きな「鉾」と「曳山」が、通り過ぎていきます。巡行する「鉾」の中で最重量は「月鉾」です。12屯もあります。「鉾」の平均はそれでも10屯の重量があります。四つ辻の“辻回し”が大変な労力を要することが、重量で知ることができます。既に登場しましたが、常に先頭の栄誉を与えられている鉾頭の「長刀鉾」は、四条駄屋町交差点で神の使いである稚児が、太刀を使って注連縄を切断して結界を解き、八坂神社の神域に「鉾」が立ち入ることを許す儀式が行われます。重要な使命を担っているのが「長刀鉾」です。

鉾頭が山上にかかる三日月の「函谷鉾」。鉾頭が三角形の枠とその中に金の卵の「鶏鉾」

鉾頭が菊水で、屋根が唯一唐破風の「菊水鉾」

鉾頭が三日月の「月鉾」。鉾頭は日・月・光の三光を表しています。形から“すはま鉾”とも呼ばれている「放下鉾」

「曳山」の記紀神話に因み、ご神体は男神の姿をした天照大神の「岩戸山」。

「傘山」は傘の上に鶏を戴く「綾傘鉾」。

「四条傘鉾」一傘の上に赤弊と若松を戴く。

そして最後は、「舟鉾」です。ご神体に神功皇后・住吉明神・鹿島明神・安曇磯良を載せています。船首に“鷁”という架空の鳥が見えます。戦いに向かう姿なので、“出陣の舟鉾”ともいわれます。後期の「山鉾」は省略します。

夏の祭り・「祇園祭」は、時間と天候との体力勝負です。雨天でも困るし、

晴天でも困ります。これまで旅人は、「祇園祭」と「時代祭」は御池通りで観ています。雨天でも晴天でも対応できるように、「俵屋」にお願いしています。御池通りの観覧席から2~3分のところに「俵屋」があります。晴れても、雨が降っても、直ぐ宿屋に戻り風呂に入ってとりあえずビールです。

今年（2015年）も「俵屋」と「祇園祭」の予約をしました。がんが安定して夏の暑さに体力維持ができるなどを願うばかりです。

(つづく)

\*\*\*\*\*

## 文化講座・講演会・美術展

\*\*\*\*\*

### 奈良興福寺文化講座 28年8月25日（木曜日）

午後5時半~6時半：第一講

講演：「西洋建築から見た興福寺三重塔・5重塔」

そのI：西洋建築と日本建築の違い

講師： 千葉県文化財保護審議会委員 丸山 純

午後6時40分~7時 ····· 心を静める

午後7時~8時：第二講

連続講話・「奈良・祈り・心」 興福寺 貢首 多川俊映

会場：（学）文化学園 文化服装学院内

受講料：500円 先着200名

（JR新宿駅南口、小田急線、京王線各新宿駅から8分、都営新宿線新宿駅3分）

\*\*\*\*\*

### 第73回 新三木会講演会のご案内

1.

2. 日時・会場 8月18日（木）13:00~15:00 如水会館、スターホール

3. 演題・講師 『太平洋戦争—日本の国家戦略と国策決定過程の特質』

吉田 裕（ゆたか）一橋大学教授

4. 申込・会費 E-Mail：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com)（本メール返信）

TEL:047-464-4063（留守電有）

フルネーム・卒年・所属（例：蔵前工業会、一般・紹介者）

会費：2000円 婦人1000円（如水会員は2千円）、学生無料

4. ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

5. 予告 9/15, 第74回 泉 三郎 米欧五回覧の会・会長

『岩倉使節団は明治国家に何をもたらしたか』

10/20, 第75回 橋本 宏 元シンガポール、オーストリア大使

沖縄担当特命全権大使

『沖縄の米軍基地—安全保障と歴史認識』

\*\*\*\*\*

## すどう美術館

〒250-0853

神奈川県小田原市堀之内 110-2 ベルデュール 103

◆電話、メールは変わりありません◆

Tel 0465-36-0740 Fax 0465-36-0739

メール [info@sudoh-art.com](mailto:info@sudoh-art.com)

ホームページ <http://www.sudoh-art.com>

移転後ご無沙汰しておりましたが、ようやく落ち着き、今月から箱根の新しいスペースで、コレクション展を行うことになりました。下記お知らせの他、詳細の行き方などはホームページに掲載しております。

### 菅創吉展<すどう美術館 コレクション>

会期 ~9月30日(金)

開館時間 10:00~17:00(最終日 ~17:00) 火曜定休

入館料 500円(小学生以下無料:保護者同伴)

会場 箱根芸術空間 風伯

〒250-0311

足柄下郡箱根町湯本 540-4

Tel 0460-85-7440

\*講演会 8月6日(土)午後2時 テーマ「菅創吉の人と作品」  
すどう美術館 館長 須藤一郎

W E B

☆ こだわりの中国情報館メルマガ ☆ VOL. 244

日中平和観光株式会社 こだわりの中国情報館

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-7-1

国際東日本橋ビル

東京 支店 [TEL:03-5822-3507](tel:03-5822-3507) FAX:03-5822-3515

MAIL : [nhk\\_hp@nicchu.co.jp](mailto:nhk_hp@nicchu.co.jp)

HP : <http://www.nicchu.co.jp>

▼▼▼おすすめコース▼▼▼

.....★★壺口瀑布・韓城古城・西安写真愛好家の旅 6日間 ★★.....

陕西省撮影協会の方が同行し撮影のポイント等アドバイスしてくださいます。壺口瀑布は中国で2番目に大きな滝です。韓城古城や党家村も訪れます。  
<http://nicchu.co.jp/pdf/fukou.pdf>

.....★★ フィギュアスケート2016 中国杯ツアーゴー★★.....

フィギュア中国杯ツアーゴーの申込を開始しました。皆様のお申込みをお待ちしております♪♪♪

<http://nicchu.co.jp/fs201611/fs.html>

…………★★ 青蔵鉄道で行く チベット・ラサの旅 7日間 ★★……

世界最高峰を走る青蔵鉄道に乗車 医師も同乗しているので安心です。

<http://nicchu.co.jp/tourism/tibet/index.html>

…………★★ 中国遊 特選8コース 発表 ★★……

中国専業旅行社が企画した選りすぐりの8コースです。是非ご検討ください。

<http://www.nicchu.co.jp/ab/?us=1&bk=26>

『今週のNEWS』-----

◆上海ディズニー、故宮博物院を抜き人気観光スポットトップに  
オンライン旅行予約サイトの携程網(Ctrip)が発表した夏の観光地予約状況  
報告書によると、チケット購入の延べ人数は既に昨年の2倍に達し、国内の  
観光地人気ランキングにおいて上海ディズニーが初めて故宮博物院を抜き  
中国人観光客に最も人気の観光スポットになった。

また、東方明珠や広州長隆リゾート、九寨溝、兵馬俑、長風海洋ワールド、  
珠海長隆海洋王国、長隆パラダイス、青島海昌極地海洋公園がトップ10に  
ランクインした。人民網が伝えた。

7/20 人民網日本語版

『現地情報』-----

◆中国・湖北省、「神農架」世界自然遺産リストに登録！

2016年7月17日、トルコにて開催された第40回世界遺産大会にて、中国湖北省の「神農架」(しんのうか)が世界自然遺産に登録されました。中国では50番目の世界遺産となります。「神農架」は、総面積約6万平方メートルを占め、亜熱帯の原始林と豊かな生物多様性を持った自然保護区です。国家第1級の保護動物で西遊記の孫悟空のモデルになったゴールデンモンキーとも呼ばれる「キンシコウ」が生息していることでも有名です。また全身を体毛で覆われ、身長2mを越える謎の生物「神農架野人」の伝説でも知られています。 7/20 OTOA NEWS

\*\*\*\*\*

## 事務局

\*\*\*\*\*

『事務所までの道のり』

場所：〒110-0016 台東区台東2-21-9 双葉ビル2F202号  
(電話・FAX 番号：03-3837-0290)

御徒町界隈では、JR山手線・京浜東北線と昭和通りが南北に並行して走っています。

① JR御徒町駅北口を出てすぐ右に折れて、2ブロック直進すると、昭和通りに出ます。右に多慶屋の紫色のビルを見てさらに8ブロックほど直進すると、

② 都営大江戸線の新御徒町駅のA2入口が右側にあります。やや進むと(都営大江戸線の新御徒町駅A2入口を出た場合は右に回ると)、佐竹商店街のアーケードがあります。右折してアーケードを7ブロックほど直進すると、佐竹商店街の出口に到達します。そこを右に曲がってしば

らく行くと、左側に薄青いビルがあります。(1階は焼肉屋「もとやま」。)  
そのビルの2階です。

<投稿歓迎><図書の推薦依頼>  
<プリント版・郵送>

メール版(無料)を月に一回編集してプリント版を発行郵送しています。お申込みくださいと送ります。その際には、実費として1月350円(4200円/年)をいただいているのでご了承ください。

<振込先>振込先：三井住友銀行「神田支店」（普通）7871532  
(口座名) テンチシニアネットワーク

<配信・郵送、不要の場合はご一報ください、中止いたします。>

天地シニアネットワーク・テーブル・428号

発行：2016年7月15日

:天地シニアネットワーク事務局（津田　罕人）

〒110-0016 台東区台東2-21-9 双葉ビル2F202号室  
TEL・FAX 03-3837-0290  
E-Mail tenti@mvc.biglobe.ne.jp  
URL <http://www5a.biglobe.ne/~tenti/>